

ひととひと ふれあい、つながる

いっぷく

2017

7

Vol.
242

JA京都市
事業だより

特集

京都市開発野菜 種子配布センター

特集

京都市開発野菜種子配布センター

伝統を守りつつ、進化を続ける

京の旬野菜協会

京都市内の農家は、生産地と消費地が隣接しているため農家の直接販売や振り売りが定着しています。近年は遠隔地や海外からの野菜が周年供給されるようになり、消費者が野菜の旬を意識する機会が薄れている状況にあります。

設立の経緯

そこで京都市では、栄養価が高く、環境負荷軽減にもつながらる旬の地場野菜の生産振興と消費拡大を図るため、「京の旬野菜協会」を設立し、市内生産者を対象に京の旬野菜生産者認定制度を設け、地産地消の取り組みを推進しています。

京都には賀茂なす、九条ねぎ、堀川ごぼうなどの伝統野菜がありますが、これらも元は地方から京都へ移入され、根付き変化してきたものです。京都市では、京の旬野菜推奨事業を推進するにあたり、「未来の京野菜」となるべく京都の気候風土に合い、生産者が作りやすく耐病性のある「新京野菜」の開発を目指し、



京都市開発野菜種子配布センター長 高橋 武博さん

京都市開発野菜種子配布センターが設置されました。

同センターでは、生産者、京都大学、京都市が連携し、「新京野菜」の開発・導入を進めています。「新京野菜」は、12品目の種子と苗が同センターで一元管理され、市内生産者のみに有償で配布されています（他にも開発中の野菜も多数あります）。なかでも、京唐菜（葉トウガラシ）、京てまり（トマト）、京ラフラン（ダイコンとコールラビとの属間雑種）は、生産者、生産量とも増加し、一定の評価を受けるまでになりました。

目次 CONTENTS

特集

京都市開発野菜種子配布センター

京のかわら版	2
はっぴいすまいる	4
営農経済部からのお知らせ	10
信用部からのお知らせ 総務部からのお知らせ	11
新役員のご紹介 (青壮年部・女性部・フレッシュミズ) 行事予定表	12
職員つうしん	13
ちよっといっぷく クロスワードパズル/今月の星占い	14
京のこんだて うざく (キュウリと鰻の酢の物)	15
裏表紙	



● 表紙の紹介

『4号井堰』

桂川西大橋の北に位置する4号井堰。水流を調整する機能を有し、魚道も作られている。地域では、「どんどん」とも呼ばれ川遊びの拠点であった。水泳、魚釣りなど中高年の人にとっては、少年の頃の思い出もあり一際感慨深いだろう。

撮影場所 西京区



【センター概要】
 設置時期：平成11年度
 設置場所：西京区大原野南春日町
 面積：3,780㎡
 設備等：パイプハウス5棟(576㎡)
 作業室1棟
 木質ペレットボイラー

▲センターでは、周辺地域や農家と連携し、重点品目の更なる生産基盤強化に取り組まれています

高橋センター長は「メディアで取り上げられるようになり、インターネットの検索サイトでも新京野菜が注目されるようになった。後世の人に、京都には素晴らしい伝統野菜があると語ってもらえるような良い野菜を作りたい」と話されました。

未来につなぐ

開発を手掛ける、京大名誉教授矢澤進氏（当組合営農顧問）は「新京野菜の目指す方向性として、健康に良い生理機能性物質を含み、少農薬・無農薬、省力作業で栽培が可能なもの。また、食のポストクライシス（食料危機）を見据えたものを特性とし、納得のいくまで研究開発を行っていききたい」と話されました。

今後の抱負について、高橋センター長は「京都市にしか存在しない貴重な遺伝資源を保存すること。また、保存に留まるのではなく、そこから新たな京野菜を生み出していく体制を作りたい。そして、都市農業を盛り上げるためにも、全国に京都の食文化を発信していきたい」と熱く語られました。



▲生産農家へ良い種子を配布できるよう、日々奮闘されています



▲定植日に合わせて慎重に育苗されています



▲実験棟

京のかわら版

J A京都市管内の出来事やイベントなどを
お知らせいたします。

営農経済部

農業機械安全講習会



農機具センターでは、組合員に安全な農作業を行っていただくために松尾、上賀茂、上鳥羽、醍醐支店で農業機械安全講習会を開催しました。

農業機械は日頃の管理を怠ったり、扱い方を間違えると、思わぬ故障や重大な事故につながります。

講習会では、センター職員と農機メーカー担当者が整備や安



▲上賀茂支店にて（5月9日）



▲上鳥羽支店にて（5月11日）

全作業について具体的に説明しました。なかでも、「トラクターは作業前のオイル、冷却水、ファンベルトの点検を習慣付けること」また、「動力のある機械は、異音があると危険信号である」などの話があり、参加者は真剣に聴講されていました。

「1年に1回しか使用しない田植機やコンバインなどは事前に点検し、不具合がないか確認が必要」とセンター職員が講習会を締めくくりました。

営農経済部

安心して納得できる商品

5月16日、エーコープマーク商品見本市を本店で開催し、約230名が参加されました。「くらしの宅配便」の普及拡大を目的として自慢の商品をPRしました。

会場では、来場者が商品を実際に手に取り、試食したうえで気に入った商品を注文するシステムで、業者から直接説明を聞くことで、エーコープ商品を安心して購入していただける良い機会と



なりました。
また、マジックライス（保存食）のPRにあわせ、防災意識を高めるため各地域の防災マップを配布しました。



▲商品説明を聞く来場者

営農経済部

2台体制で迅速に

農機具センターの機能充実を目的に、農業機械修理サービスカーを2台体制にしました。

農業機械の修理や整備の要望に迅速な対応ができるよう、昨年初の農繁期を前に修理サービスカーを導入しました。組合員の反響も大きく、より一層のサービス向上に配慮して今回の増車となりました。

これからも組合員の期待に応



えられるよう、今まで以上にスピーディーな対応を心掛けていきますのでぜひご利用ください。



▲新規に導入した農業機械修理サービスカー

修理依頼については、農機具センターまで。TEL (075) 391-4193

川岡 伝統の京筍を守る 女性農業者の活躍に期待

川岡支部の清水大介さんは、妻の麻由さんと夫婦2人で筍栽培をされています。



▲腕を磨き、日々奮闘される清水麻由さん

乙訓伝統の筍農家の後継者不足、人手不足が嘆かれている中、数年前から麻由さんは筍を掘り始められました。まだまだ経験不足で筍を掘るのに時間はかかるそうですが、作業を楽しみながら自分なりに収穫技術を模索されています。富山県から嫁がれ、それまでは皮を剥いた状態の筍しか見たことがなく、皮の剥き方も茹で方も知らなかったそうですが、京都の筍の味を知って筍に対する印象も変わったとのこと



▲作業は非常に丁寧だと評判

麻由さんは「今の若い人たちは昔の私と同じで筍についてあまり知らない人が多くいる。自分が筍を掘るようになってからは、以前にも増して、より多くの人に筍のことを知ってもらいたいと思うようになった」と話されました。大介さんは「これからも夫婦で力を合わせて、美味しい京筍をお届けできるように日々努力したい」と力強く話されました。

大枝 児童が地元特産の筍掘りに挑戦

5月9日、京都市立大枝小学校の児童が総合学習の一環として筍掘り体験を行いました。

当日は、3年生児童62名が2組に分かれ、大枝筍組合理事長で大枝支部長の柴田勇さんと、同支部員の内藤重美さんの竹林で体験が行われました。柴田支部長が「筍は本来、地表に出ているものを掘るのでなく、地割した土の中のものを掘る」と説明され、「鍬」と呼ばれる道具で掘り出すと、児童は驚いた様子で見入っていました。



▲指導を受けながら筍掘りを楽しむ児童たち

児童が筍を掘り出すと、先生や仲間から拍手がわきあがり、喜ぶ姿が見られました。収穫した筍は、学校に持ち帰って調理し、



▲思わぬ重労働に2人がかりで掘り起こしました

美味しく試食されたとのこと。参加した児童からは「難しかったけど綺麗な筍が掘れて嬉しい。甘くて美味しかった。大枝の筍についてもっと知りたくなった」などの感想が聞きました。柴田支部長は「児童たちの楽しそうな姿が見られて良かった。食育活動として、これからも色々な機会を作っていきたい」と笑顔で話されました。



醍醐 春日野小学校 茶摘み体験



5月22日、醍醐支部の林利治さんの茶畑で、京都市立春日野小学校4年生児童が高級茶葉玉露の茶摘み体験を行いました。

児童たちは初めての茶摘み体験で、お茶の葉に触れ、香りを楽しみながらノートに記録を残し、「早く飲みたいな」と笑顔で話していました。

摘んだ葉は、色々な製造工程を経て玉露として流通されます。林さんは「毎日飲むものだから品質にこだわりたい」と話され、初夏のもと児童たちの元気な声が茶畑に響いていました。



▲茶葉の香りを楽しむ児童たち

大枝 感謝の寄せ書き届く



大枝支店管内の京都市立大枝小学校2年生から感謝の寄せ書きが同支店に届けられました。

この寄せ書きは、職場見学実習への答礼で、毎年小学校近辺の店舗を対象に実施されており、今年で2回目となります。

児童からは「農協を見学できてよかった」などの声が寄せられ、担当教諭は、「通学路で通る身近なお店がどのようなこと



▲寄せ書きを眺める来店者

をしているのかを知ることができ、児童にとつて良い体験になった」と話されました。

大宮 仁和小学校 田植え授業



5月30日、北野天満宮近くの京都市立仁和小学校で、2年生児童69名が朱雀野支部員指導のもと、同校内にある田んぼで田植え体験を行いました。

同支部は、子どもたちに「土と農に触れる機会を」と食農教育に取り組まれており、田植えに先立ち25日には、田んぼの耕うん、代かきの見学授業が行われ、初めてみる耕うん機に質問が集中しました。



▲初めて田植えを体験する児童たち

石井政伸青壮年部長は「たくさんお米が穫れて、子どもたちが喜ぶ姿をみるのが楽しみだ」と話されました。

嵯峨 満開のれんげ



4月19日、北嵯峨地区の古都保存地域で、右京区役所主催、嵯峨支部協賛の第48回「れんげを摘む会」が開催されました。

園児や保育士、保護者などが満開のれんげに囲まれ、自然と触れ合いました。

渡辺清副支部長は「子どもたちが楽しそうにれんげ摘みをしている姿をみると、とても心が和む。この会の更なる盛況を



▲れんげ草と触れ合う子どもたち

願う」と笑顔で話されました。

宮農経済部

青壮年部有志ゴルフコンペ



6月13日、青壮年部有志ゴルフコンペを信楽カントリー倶楽部・杉山コースで開催し、部員54名が参加されました。

当日は晴天に恵まれ、参加者は日頃の腕前を存分に発揮し、熱戦が繰り広げられました。部員相互の交友と親睦を深め、有意義な一日を過ごされました。成績結果は以下の通りです。
優 勝・田中雄一（上鳥羽）

準優勝・大八木清（桂）
3位・巽 隆夫（上鳥羽）



▲パットを見つめる・・・

伏見 家族信託セミナー



4月25日、組合員と不動産オーナーを対象とした賃貸住宅管理会社主催の「家族信託セミナー」を伏見支店で開催しました。

資産税に詳しい司法書士・税理士を講師に招き、実例を挙げた解説と次世代への資産承継をするため、税務の取扱いについての説明がありました。講義終了後には、多くの質問が飛び交い、今後の取り組みについて熱心に検



▲実例を挙げたわかりやすい解説

討されました。参加者からは「説明がわかりやすく、このような研修会があれば次回も参加したい」との声がありました。

上鳥羽

農薬研修会



5月9日、上鳥羽支部と京野菜の会主催による、「農薬研修会」を同支店で開催しました。34名の組合員が参加され、中には七条近辺から参加された方もおられました。

講義では、キャベツの土壌処理剤の説明や効能・新薬の紹介、アブラナ科の根こぶ病についての内容で行われました。

参加者からは「新薬の効能などが聞けてとても良い内容だった

久我

あじさいが咲く久我支店



久我支店では、お客様の目にとまるPOPを職員が独自に作成し、毎月工夫した店舗内レイアウトを行っています。

以前、お客様から「店内が明るく入りやすい」とお声かけを頂きました。

5月は「あじさい」を使った飾りつけで店内を彩ってみました。あじさいの花言葉の一つとして「元気な女性」という意味があり、



▲お客様の目をひく店内の掲示板

窓口職員も元気の良さを生かし、地域の皆様から愛される店舗づくりに努めてまいります。



▲熱心に聴講される参加者

た。ぜひ参考にしていきたい」とご好評をいただきました。

上鳥羽

新京野菜 「京ラフラン」



上鳥羽支部の生産者、塩津祐輔さん、長谷川喜章さん、伊原拓利さんは、昨秋に播種、定植をした新京野菜「京ラフラン」を初出荷されました。

同支部周辺はキャベツの生産が盛んですが、極早生品種の代替野菜として生産が始まりました。

京ラフランは、ダイコンとコールラビ（キャベツ）の交配種で京都市と京都大学名誉教授矢澤進氏

（当組合営農顧問）が30年の歳月をかけ開発されました。茎はアスパラガス、葉はキャベツ、花は菜の花に近い特徴を持っています。



▲炒め物や揚げ物、煮物など多彩な料理に適します

山科北部

観光客の憩いの場



山科北部支部の山口昌子さんの自宅は、山科区小山に位置する音羽川に隣接しています。山口さんは、清流の風情を楽しむため2年半かけて水車小屋を建築されました。

昔見た光景を再現され、精米にも利用されています。また、水車小屋は、ハイキングなど散策に来られた方たちの憩いの場として開放されています。



▲涼しげで心を和ませる水車小屋

山口さんは、「風景を楽しみながら世間話に花を咲かせる場所ができた」と喜びを語られました。

久我

活気あふれる千種祭

ちくさまつり



5月14日、久我支店管内にある菱妻神社で千種祭が行われました。子どもから大人まで幅広い年齢の方が集まり、約120名が参加されました。掛け声とともに神輿を担ぎあげ、久我地域に鈴の音が響き渡りました。

神様が元の御殿にお帰りになる儀を上久我地域では「千種祭」と呼び、地域全体の安全・五穀豊穡を祈願して御旅所から各所を神輿が巡行しました。

威勢の良い掛け声と勇ましい姿に、熱い思いが伝わってきました。



▲大きな掛け声とともに巡行する神輿

嵯峨

小農機具展示会



4月18日、嵯峨支店は青壮年度の協力を得て、同支部管内で「小農機具展示即売会」を開催しました。毎年この時期に行われ、小農具や化成肥料などが特別価格で販売されます。

当日は多くの来場者が集まり、田植えなどに備えて商品を選ぶ姿が見られました。

永井浩二青壮年部長は「昨年とは違う商品の提供や、あまり

使用されていなかった肥料などの周知に力を入れた。農家の生産性の向上と発展につながれば嬉しい」と話されました。



▲様々な農機具に興味津々の来場者

大宮 北ブロック立毛共進会



5月26日、大宮、上賀茂、修学院、朱雀野支部の青壮年部は、「北ブロックハウス野菜立毛共進会」を行いました。各支部の青壮年部長、本店営農経済部の6名で11ヶ所のハウスを巡回しました。

ハウスキュウリ4点、ハウストマト9点の合計13点の出席があり、病害虫管理や、肥培管理をポイントに、真剣なまなざしで審査が行われました。

出展者、各支部の青壮年部長

桂 フレンチを堪能



5月11日、桂支部女性部は日帰り旅行で神戸へ行かれ、34名が参加されました。

須磨海浜水族園でイルカショーを観賞された後、神戸迎賓館を訪れ、美味しいフレンチを堪能されました。重要文化財にも指定されている大正ロマン薫る空間に参加者は感動していました。

小寺照子女性部長は「今回訪れた神戸迎賓館は、京都に住ん



▲神戸迎賓館で優雅な時間を過ごされました



▲汗をぬぐいながら真剣なまなざしで審査

同士で遮光の工夫や、味が薄くならない水のやり方等、独自の栽培方法や病害虫防除の悩みなど、細かい点まで情報交換されていました。

でいる我々にとって、とても新鮮で、個々の教養が深まり貴重な体験となった」と話されました。

昔活躍した農機・農具(番外編)

京都市内では見かけなくなった

鍛冶屋さんを今回はご紹介します。



熊本鍛造 熊本昌史さん

海外で生産された安価な道具の普及で、近年は、使い捨てが一般的となりました。農具は、地域の土質、作物によって微妙に形状が異なります。世代を超えて愛着のある農具を修理しながら使用されている農家にとって、頼りになるのは鍛冶屋さんです。

伏見区竹田にある「熊本鍛造」は、伝統技術を受け継がれた数少ない鍛冶屋です。10年ほど前

から筥の収穫に使う「鋏」を中心に、農具や包丁なども修繕されています。

鋏の修繕は冬頃から6月にかけてがピークで、形状も生産者の寸法等の要望に合わせて、年間数百本もの鋏を一本一本丹念に手仕事で作られています。



▲仕上がりの様子

▲形状を整える作業、全て手作業で行われます

鍛冶歴30年の熊本昌史さんは「焼き上げる時は、約1200℃もの高温なので夏は本当に大変ですが、お客様の喜ぶ顔を見る事が楽しみです。古くから使用される大切な農具をより長持ちさせ、伝統栽培を私も一緒に支え続けていきたいと思えます」と語られました。

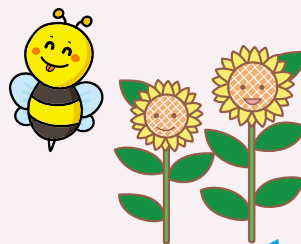
ご用命は本支店窓口までお問い合わせください。



はっぴいすまいる

わが家のアイドルご紹介

吉祥院支部
 谷利 ^{そうすけ} 颯亮くん (3才9ヶ月)
^{とうま} 柁稀くん (2才4ヶ月)



大好きな仮面ライダーに
 変身する颯亮くん 😊

戦隊モノが大好きな颯亮くん!! 弟の柁稀くんといつも戦いごっこに夢中になって遊んでいます。

また、最近では自転車に興味を持ち日々練習に励んでいます。

お母さんは「兄弟2人がいつまでも仲良しで成長して欲しい」と温かく話されていました。



元気いっぱい
 仲良し兄弟



お父さん 亮次さん
 お母さん 春奈さん
 祖父 謙二さん
 祖母 静江さん



自慢のペットご紹介

マロくんのご主人
 百田 寛史さん(山科北部支部)

3歳の体格の良い男の子です。
 散歩が大好きでご主人様と毎日出かけていますがマロくんは体力が…。(笑)

最後の方はご主人様に引っ張ってもらいながら帰宅しています。散歩途中で若い女性に相手してもらえる事がとびきりの楽しみです。これからも体力がつくよう、元気に散歩に出かけたいと思うマロくんです。



マロくん

犬種 秋田犬



みなさん梅雨明けの防除は
できていますか？



営農経済課 TAC
藤井 拓也

梅雨明けの防除は非常に重要です。梅雨が明けると天候も安定し、晴天・高温となり土壌も乾燥した状態が続きます。梅雨時期には簡単に吸水できた作物も環境の急変にさらされてしまう危険性があります。そこで、この時期を上手く乗り切るため、私から3つのポイントをご紹介します。

- ①土質にもよりますが、晴天が続くと急激に土壌水分が失われます。早めに灌水を実施しましょう。
- ②気温の上昇とともに着果負担が増し草勢の低下をまねきます。摘果は重要な管理作業です。今一度見直しましょう。
- ③梅雨明けとともにハウスのビニールの裨やサイドはなるべく換気できるように開け、病気(炭疽病、べと病など)が蔓延しないように通風を良くし、あわせて十分な敷き藁・マルチ等で地温の上昇を抑制し根を保護しましょう。

非常に病気が発生しやすい時期ですので、早期防除を心掛けましょう。

お知らせです！

連作障害にも効果あり!!
土づくり微生物資材

今回は「土づくり資材」をご紹介します。

畑作において理想的な土とは、水はけが良い砂地と、水持ちの良い粘土が適度に混ざり合った土です。

その土の構造を団粒構造と言いますが、団粒構造を形成するには、土どうしに一定の間隔が必要です。そこで、土を一定の間隔でつなぎとめる役割をするのが、糸状菌や酵母などの微生物・有効菌です。

有効菌が土どうしをつなぐ「糊」の役割を果たし、「柔らかく・肥持ちの良い土」に近づけます。

今回は、有効菌を多量に含んだ土壌改良資材をご紹介します。

バーミキュライトに有効微生物を培養した、総合的土壌改良剤です!



- ・土壌改良資材「バーミキュライト」を含んでいるので、土壌の団粒構造化を促進します。
- ・有機物を素早く分解するので、モミガラ等の堆肥化に最適です。
- ・土壌微生物の多様化を図り、連作障害への対策にも効果的です。

VS34

2,376円(税込)

用途

苗床・本圃・堆肥化・残さ処理・家畜の生糞処理など

使い方・施用量などは本店営農経済部へお問い合わせください。

信用部からのお知らせ

複雑で面倒な手続きをJAでお手伝いします!

年金受取

対象
満55歳
以上

予約受付中

JAで年金の受取を
ご予約いただく

いいこと
いっぱい!!



年金ライフ
サブノート
プレゼント!

これからの年金ライフに
備えて役立つ情報がいっぱい!

※お一人様1点ずつとさせて
いただきます。

若狭塗箸
プレゼント!



■生産/日本
■サイズ/約225mm
■材質/木

※景品の色、デザインは実際と異なる場合が
あります。
※お一人様1点ずつとさせていただきます。

お得な
貯金商品を
ご用意しております。

抽選で全国の
農産物が
当たります!

年金定期貯金
結いの恵み

年金についてもっと詳しく知りたい方は
年金相談会へ
お越しください。

※開催日等詳細はお近くのJAへ
おたずねください。

参加無料

受付期間
平成30年 3/30(金) まで

※プレゼントは予告なく変更させていただく場合がございます。 ※詳しくは、お近くのJA窓口または渉外担当者へおたずねください。

JAはどなたでもご利用いただけます! お取引が初めての方もぜひご相談ください。

総務部からのお知らせ

組合員資格確認のお願い

当組合定款規定により、組合員加入申込時の提出書類記載事項に変更があった場合や、組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届け出ていただく必要がございます。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届出事項に変更・修正があった場合は当組合の本支店窓口へお申し出いただきますようお願い致します。

【当組合の組合員資格】

1. 正組合員資格（下記のいずれかに該当する方は正組合員になることができます）
 - 10a以上の土地を耕作する農業を営む個人であり、その住所または農業に係る土地・施設が当組合管内にある。
 - 1年のうち 90 日以上農業に従事している個人であり、その住所または農業に係る土地・施設が当組合管内にある。
2. 准組合員資格（下記のいずれかに該当する方は准組合員になることができます）
 - 住所が当組合管内にある個人。
 - 勤務地が当組合管内にある個人で、かつ、当組合の①資金の借り入れ②貯金・定期積金の預け入れ③農業生産資材・肥料・農薬・生活用品の購入④共済加入のいずれかを1年以上継続して利用している。

※なお、現在の組合員資格については、「平成 28 年度 出資配当金お支払及び出資金残高のご案内」に記載されている組合員資格でご確認下さい。

平成29年度 新役員のご紹介 (青壮年部・女性部・フレッシュミズ)

青壮年部



▲左から永井さん、岡部さん、渡邊さん、平井さん

女性部



▲左から中沢さん、今井さん、樹下さん

フレッシュミズ



▲上段左から猪村さん、上田さん、前田さん、高山さん
下段左から安田さん、永井さん、山田さん

青壮年部

- 部 長=岡部宗義(梅津)
- 副部長=永井浩二(嵯峨)
渡邊幸浩(山科南部)
- 会 計=平井栄一(山科北部)

女性部

- 部 長=今井澄子(山科北部)
- 副部長=樹下ちえ子(久我)
中沢厚子(上鳥羽)

フレッシュミズ

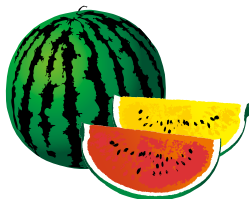
- 部 長=永井明子(嵯峨)
- 副 部 長=山田恵理(大宮)
前田句子(大宮)
- 会計監査=高山綾子(七条)
- お世話役=猪村章代(嵯峨)
上田響子(嵯峨)
安田小百合(桂)



▶ 7・8月の行事予定

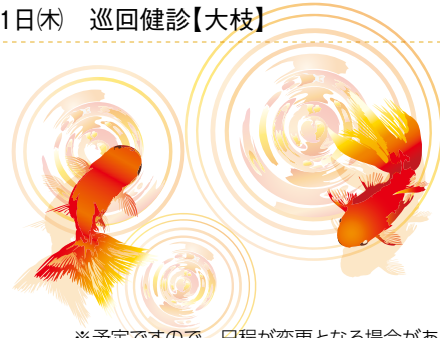
7月

- 1日(土) 山科区農業祭【山科区総合庁舎】
- 5日(水) 共済推進大会【ロームシアター京都】
- 7日(金) 夏季農産物品評会【北野天満宮】
- 9日(日) 住宅ローン相談会【五条KTV展示場】
- 14日(金) 京野菜世界ブランド化プロジェクト「憧れの英国7日間」(~20日)【イギリス(ロンドン)】
- 21日(金) 法律個人相談会【本店】
- 23日(日) 夏の大感謝祭【梅小路公園】
- 25日(火) 女性部日帰り旅行(祇園花月)【伏見】
- 26日(水) 青壮年部ボウリング大会【しょうざんボウル】
- 26日(水) 資産管理移動相談会【大宮】



8月

- 8日(火) フレッシュミズ日帰り旅行【大阪】
- 17日(木) 資産管理移動相談会【上賀茂】
- 17日(木) 巡回健診【山科北部】
- 22日(火) 青壮年部・女性部体育祭合同会議
- 24日(木) 資産管理移動相談会【伏見】
- 28日(月) 巡回健診【伏見】
- 30日(水) 資産管理移動相談会【山科南部】
- 31日(木) 巡回健診【大枝】



※予定ですので、日程が変更となる場合があります

今年もイベント盛りだくさん！「夏の大感謝祭」

7月23日(日)に、「夏の大感謝祭SUMMER FESTA 2017」を梅小路公園で開催致します。

京都市民の皆さまに都市農業が担っている地産地消の姿を理解してもらうことを目的に毎年開催しており、昨年は延べ3万人を超える多くの方々にご来場をいただきました。

今年で4回目となる「夏の大感謝祭」では、昨年以上に、様々なコーナーを予定しております。京グルメフェア、京の

新鮮野菜即売や京の夏野菜品評会の他、JAキッズスクール、農機展示コーナーを設け、来場者の方に「見る」「触れる」「味わう」を通じて、京で生産される農産物をご紹介致します。

当日は、ご来場いただいた組合員の皆さま(先着1000名)に、職員が丹精込めて育てた新鮮な夏野菜「ジャガイモ・トウモロコシ・タマネギ」をプレゼントします。

また特別企画として、「京都水族館」とコラボした食農



▲トウモロコシの種まき (5月8日)



▲順調に成長しているトウモロコシ (5月30日)

教育のコーナーを予定しております。他にも、毎年お子さまに大人気のアンパンマンショーもごさいますので、皆さまぜひお越しください。

※「夏の大感謝祭」の詳細については、当ホームページをご覧ください。
JA京都市ホームページ(<http://www.ja-kyotocity.or.jp/>)

業務推進視察研修会を実施

組合員や地域の皆さまの多様なニーズに対応できる体制づくりと職員育成を目指し、全国的にも先進的な取り組みを実践しているJA福岡市への視察研修を実施しました。

各支店を代表して参加した業務推進リーダーたちは、総合事業で組合員をサポートする体制で、地域に根付いた様々

な活動を展開しているJA福岡市の取り組みに対して熱心に耳を傾けていました。

業務推進リーダー会長の戸田脩吾主任(川岡支店)は「普段見ることができない他のJAを視察することで、自分達の活動を見直すきっかけになって良かった。もっと組合員のお役に立つために、現在取り組み

ている『ふれあいひと声運動』をきっかけにして、頼りがいのある職員を目指します」と話していました。

これからも職員一同、より良いサービスを提供するため、知識とスキルを身に付けることにはもちろん、皆さまのお役に立てる「まごころ」を持った職員の育成に努めます。



▲参加した業務推進リーダー

天秤座 9/23~10/23
思うようにならないことが多く、イライラが募りやすい時期。笑顔と謙虚さが開運の鍵に。盆栽の手入れもグッド

山羊座 12/22~1/19
気分の浮き沈みが激しくなる期間。コロコロ意見を変えて、周囲を困らせないよう、ご用心。開運には深呼吸を

蠍座 10/24~11/22
アクティブに動き回れそう。迷ったときは、とにかく動いてみるのがベスト。大胆な発想が運氣上昇の呼び水に

水瓶座 1/20~2/18
珍しく神経質になりがち。難しく考え過ぎず、気楽に構えて。気持ちを向上させるにはウォーキングが正解

射手座 11/23~12/21
暗い発想をしやすい暗示。意識的にプラス思考を。香り系ヒーリンググッズを試してみると効果を実感できます

魚座 2/19~3/20
楽しいことに縁がある月。友人たちとレジャーに出掛ければ、にぎやかで発見の多いひとときに。観劇もお勧め

クロスワードパズル

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ① 晩ご飯のこと
- ⑥ チョコレートの原料になる植物
- ⑦ ビー玉を押し込んでから飲みます
- ⑨ コンコンとノックする物
- ⑪ 鉛筆を削って出します
- ⑫ 泳げない人の強い味方
- ⑭ ハチドリやチョウが吸います
- ⑮ 電話では——が明かない。会って話そう
- ⑰ 今日が終わるとやってくる
- ⑲ 野球の打者が振ります
- ⑳ 頭文字のこと。佐藤さんならSです

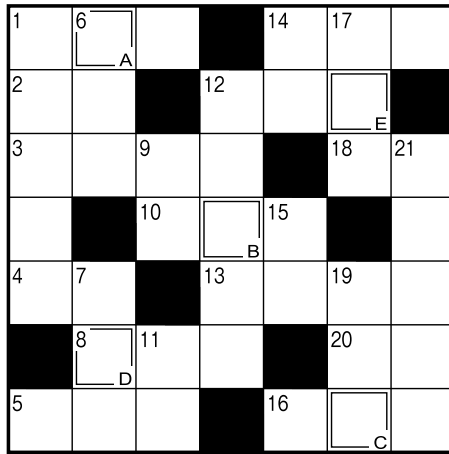
ヨコのカギ

- ① 夕涼みや花火大会に似合う着物
- ② サナギからチョウに——した
- ③ 物事を行うのにちょうど良い頃合い
- ④ 馬の背に置きます
- ⑤ 絵柄の美しい——切手を買った
- ⑧ わらなどを編んで作る数物
- ⑩ ナタネやゴマなどを搾ると取れます
- ⑫ 原本からコピーした物のこと
- ⑬ キツツキが木に穴を開けるときに使う物
- ⑭ 世話人に頼む、昔ながらの婚活
- ⑯ ——キープ。ペット——
- ⑱ 東南アジアの国。首都はバンコク
- ⑳ 革靴や家具を磨いて出すことも

プレゼントの応募方法

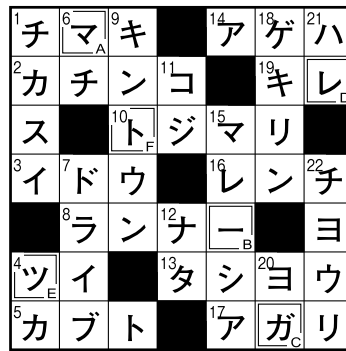
- (1) 郵便はがきに、【クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
- (2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市 本店総務部「いっぷく」係まで、お送りください。

※応募いただきました皆さまの個人情報は、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。
郵便はがきの料金が増額となりました。(52円から62円に引き上げ)
お間違えの無いようお願いいたします。



出題○ニコリ

【解き方】
普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次に A→E の二重マスの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。



「いっぷく」5月号の答え
「マーガレット」

正解者の中から
抽選で10名の方に
図書カードを
プレゼント!

おたより募集中!

おたよりや、イラスト(絵手紙)を募集中です。
クイズと同じあて先まで、お送りください。
お待ちしております。



締め切りは
7月末日

解答は「いっぷく」9月号

お便り紹介

右京区 河瀬久仁子さん

人事異動や昇格のお知らせを見て、嵯峨でお世話になった方々の顔が拝見できてうれしく思いました。今後のご活躍をお祈り致します。

北区 F.Aさん

P.2~3の特集で桂川水域のことがよくわかった。

中京区 鈴木市子さん

組合員になって初めて応募します。先日、孫(中学生)の給食の献立表を見ていると、栄養素を考慮した上で地元産の食材が使われるなど、地産地消や食育のことも考えられているのだと感心しました。

今月の星占い ★モナ・カサンドラ★



牡羊座
3/21~4/19

ささいなことでイライラしやすいよう。一人の時間を大切に気分のリフレッシュを。深呼吸も開運の鍵に



牡牛座
4/20~5/20

周囲のサポートに恵まれ、順調に過ごせそう。初対面の相手にも笑顔で話しかけると良縁を引き寄せられるはず



双子座
5/21~6/21

強引に物事を進めず、じっくりと腰を据えて取り組むのに向く期間。リラックスするには紅茶に凝ると効果あり



蟹座
6/22~7/22

新しいことをスタートさせるのに最適。意欲的にチャレンジしてみて。過去に駄目だった挑戦にもリベンジ可能



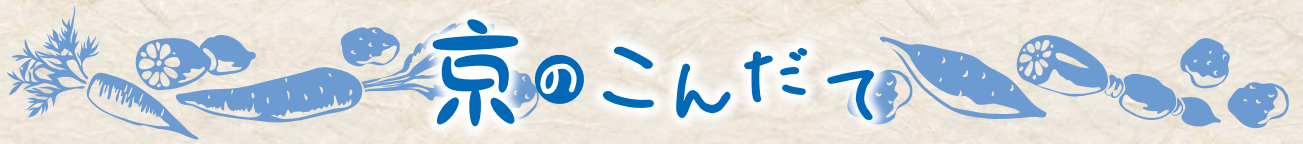
獅子座
7/23~8/22

地道な作業に力を注げば、少しずつ物事が動きだす予感。何事にもじっくり取り組んで。気分転換には音楽が吉



乙女座
8/23~9/22

対人運良好。人と知り合える場所には積極的に足を運んで。趣味の集まりやオフ会に参加すると新鮮な出会いが



夏の疲れた体にぴったり

うざく (キュウリと鰻の酢の物)

キュウリはなるべく薄くスライスすると、味がよくしみて美味しいです。



●材料 (4人分)

キュウリ…………… 2本
 鰻の蒲焼き (市販品) …… 1匹分
 乾燥わかめ…………… 少々
 生姜 (千切り) …… 少々

A { だしの素…………… 小さじ2
 酢…………… 大さじ2
 薄口しょうゆ…………… 小さじ2
 みりん…………… 小さじ2
 酒…………… 大さじ1
 塩…………… 少々

●作り方

- ①Aの調味料を合わせておく。
- ②キュウリは薄く輪切りにスライスして塩もみをし、しっかり絞って水分をとっておく。
わかめは水で戻し、絞って水分をとっておく。
- ③ボウルにキュウリ、わかめ、生姜の千切りを入れ、Aの合わせ調味料を加えてよく和え、冷蔵庫で冷やしておく。
- ④鰻の蒲焼きを3cm幅に切って、酒をふりかけ、トースターでじっくり焼く。
- ⑤器に鰻の蒲焼きを盛りつけ、キュウリの酢の物をのせ、最後に酢の物の汁を上からかけてどうぞ。

季節の野菜 —キュウリ—



体温を下げる働きや利尿作用があり、夏バテやむくみ解消に適した野菜



担い手に役立つ営農技術や 流通盛りだくさん

購読のお申し込みはJAへ
 購読料 1か月 2,623円(税込)



協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動